

令和2年度市民文化活動支援事業 採択事業一覧

番号	申請者名	申請事業の名称	・団体概要 ・申請事業概要 ・開催日、場所
1	MRD(マンガースレコード) 代表 福田 英三	YAMAGUCHI SONGS DAY 2020	・H7設立、会員数22名、音楽を通して地域文化の発展と各アーティストの発展を願い、発表会の企画・施行やプロモーション等との文化交流を行う ・人とのコミュニケーション、リサイクル「持続可能な循環型社会」をテーマに、ライブコンサートやワークショップ、交流会といった複合型イベントを開催 ・11月中旬、クリエイティブスペース赤れんが(予定)
2	ユニット・ピコ 代表 中野 志保	ユニット・ピコ5年目企画 「戯曲年間」	・H28設立の個人のユニット、事業ごとにスタッフを募り活動、演劇のみに限らず様々なジャンルのアーティスト同士が交流し、作品を創作する空間をつくることを目的とする ・山口市内の演劇に携わる人をキャストに1年を通して5回の演劇公演を実施、その内、R2年度に行う3本の演劇を申請 ・8月1日・2日、11月7日・8日、2月20日・21日 山口市内
3	山口日独協会 会長 フランツ・エムデ	室内楽の演奏会	・H3設立、日独両国民の友好親善をはかり、相互の理解と交流の促進を図る ・コンクール受賞歴のある若手演奏家によるクラシック音楽の演奏会を開催、新鮮な演奏を広く市民に提供する ・7月24日、8月28日 ポルシェセンター山口
4	スタジオイマイチ 代表 大脇 理智	シアタースクール イマイチ番地2020<前期>	・H19設立、会員数7名、「身体表現の実験と批評の場」を目的とし、さまざまな分野の作品を制作・発表 ・ちようちんまつりでの本番発表をめざし、月2回のワークショップを実施、山口市における小中学生を対象に舞台芸術全般を学べる機会を創出する ・4月19日～8月7日 ワークショップ:スタジオイマイチ(道場門前)、本番:中心商店街の空き店舗(予定)
5	アーティストインレジデンスat阿 東文庫実行委員会 代表 吉松 慶二	アーティストインレジデンス at 阿東文庫2020 「ヴェルデ・アウトモビル/Ve rde Automobile」	・R1設立、会員数3名、廃校や地元資源「竹」の有効活用やアートと食のプログラムを通じて日本・中国・インドネシアの交流を目的とする ・山口県内、中国およびインドネシアのアーティストらと共に阿東徳佐の廃校を使用し、アートと食の共同プログラムを実施 ・10月3日～6日 阿東徳佐阿東文庫(旧亀山小学校)
6	ライフアンドイートクラブ/ Life&eat club 代表 津田 多江子	メディア・カフェ2020	・H21設立、会員数3名、日常生活の中の芸術文化の持つ創造性について考える実践をおこない、現代芸術への振興とまちづくりに一助することを目的とする ・現代アートのイントロダクションとなるアニメーションを創出し日常を文化の視点でとらえなおす。また、制作様子をインターネットラジオ放送し市民のメディアリテラシーの向上を目指す ・12月(予定) オルタナティブスペースCot(山口市下市)
7	NPO法人ほっぺこどもの森 理事長 江藤 美知子	第5回母と子のためのピアノ コンサート	・R2設立、会員数10名、子育て支援・環境づくりに関する事業を行うと同時に地域の問題改善に取り組む ・ヨーロッパから招いたピアニスト、チェリスト、ハーピスト、および日本の箏奏者によるコンサートを実施。また、ヨーロッパの文化紹介と箏のワークショップも行う ・10月11日 ニューメディアプラザ山口
8	山口音楽振興会まんてん 会長 中村 彰臣	交通安全及び青少年薬物乱 用防止啓蒙コンサート	・H10設立、会員数14名、音楽活動を通じて互いのレベル向上を目指すと共に、音楽での慰問・募金・その他ボランティアを旨とするあらゆる支援活動を目的とし、コンサート等を行う ・県内バンドが出演するコンサートを開催、市民が地域音楽文化の創造に携わることが出来るようになること、「現在の交通安全と青少年薬物乱用防止啓蒙の問題点の認識の出発点」になる事を目的とする ・11月20日(予定) フィッカル阿知須島